

かわさき de 認知症とともに生きる

（１）地域包括支援センター

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で生活ができるよう、専門資格を持つ職員が、介護・福祉・健康・医療などのさまざまなご相談に応じています。

ご相談は無料で、市内に４９か所あります。

（２）区役所地域みまもり支援センター

介護保険の認定申請、介護サービスについての相談や、高齢者在宅生活支援サービスなどについて、認知症のご本人やご家族からの相談にのっています。

（３）川崎市認知症コールセンター（サポートほっと）

認知症の方を介護するご家族の悩みや相談に応じるとともに、認知症に対する地域ぐるみの理解を深めるため、認知症高齢者等の介護経験がある家族会がピアカウンセリングを行います。

（４）川崎市あんしんセンター

認知症などで判断能力が低下している高齢者の方などに、成年後見制度の利用に向けた相談・支援や、金銭管理サービス等を提供し、安心して地域で生活できるよう支援を行う、権利擁護センターです。

（５）認知症疾患医療センター

認知症疾患に関して、専門医療相談、鑑別診断とそれに基づく初期対応、身体症状の重い方への対応や研修の開催、地域での保健・医療・介護・福祉の各機関との連携などの機能を担っており、市内に４か所あります。

人は自分なりの暮らし方や思いがあります。それは認知症になってからも同じです。

今お住まいの地域で、一緒に、楽しく、つながり続けるために、「出会い」ながら、「語り合い」、一緒に活動する場や機会が川崎市にはたくさんあります。

ぜひ一緒に探してみませんか。